

中国四国防衛局 玉野防衛事務所を紹介します。



岸壁で、ぎ装工事中です。



今にも動きそうな外観になりましたが・・・

どこに結線？



艦内は、まだこの様な状況です。

キッチリ

厳しい監督官だなあ



立会い検査(キッチリと検査しています！)

玉野防衛事務所の主要任務の一つに監督・検査があります。今回は、玉野防衛事務所で監督・検査を行った潜水艦救難艦「ちよだ」の建造について紹介します。

潜水艦救難艦「ちよだ」は、三井造船(株)玉野事業所で建造し、平成28年10月に進水後、ぎ装を行ってきました。ぎ装中、艦内は、機器搭載、結線、塗装等で、場所によっては、足の踏み場もない状況で、特に電線については、「正しくつながるのか」と心配になるほど、何十本も束ねて区画に引き込まれていましたが、この電線も、結線後の機器の検査で、作動が良好なことを確認し、ぎ装も順調に進捗しました。

平成29年6月から、海上公試(海上航走により、艦の性能を検査する。)を行い、平成30年3月に引渡されました。